

第一回國會 商業委員會會議錄 第十六号

昭和二十二年十一月一日(土曜日)

午前十一時十一分開議

出席委員

委員長 喜多倫治郎君

理事 笹口 晃君 理事 細川八十八君

理事 中村元治郎君

金子益太郎君

林 大作君

飯岡 榮一君

岡野 繁藏君

坪川 信三君

關内 正一君

唐木田藤五郎君

出席政府委員

總理廳事務官 黃田多喜夫君

商工事務官 松田 太郎君

十月二十二日

中古衣類の公定價格制度撤廢の請願

(仲内憲治君外四名紹介)(第九四四號)

同(笹口晃君紹介)(第九四五號)

中古衣類の公定價格制度撤廢の請願

(細川八十八君紹介)(第九八二號)

の審査を本委員會に付託された。

本日の會議に付した事件

昭和二十二年法律第五十四號私的獨

占の禁止及び公正取引の確保に關す

る法律の適用除外等に關する法律案

(内閣提出)(第六七號)

○喜多委員長 これより百貨店法を廢

止する法律案及び昭和二十二年法律第

五十四號私的獨占の禁止及び公正取引

の確保に關する法律の適用除外等に關

する法律案を一括議題といたしまして

會議を閉じます。

前會に引續き質疑にはいりません。笹

口君。

○笹口委員 まずお伺いいたしたいこ

とは、この獨禁法を除外する事業であ

りまして、獨禁法を除外いたしまする

事業はいろいろございますが、今回

の法律は、その除外についての關係法

律をおつくり願うものと承知いたして

おるものであります。これだけで除

外というものはもう全部終りになるの

であるかどうか、この點をまずお伺い

いたしたいと思つておられます。

して電氣事業及びガス事業、こういう

ものもやはり除外の対象になるものと

心得ておられますが、こういうものにつ

きまして特別の何か措置をおとりにな

ることはお考えになつておられますか、

この點をまず伺つておきます。

○黃田政府委員 除外いたします法律

は、ただいま御審議をお願いしております

ます以上には出ないのではありません。但

し今後できます法律で、個々の法律に

つきまして、本法律は獨禁法の除外で

あるとかいふことを規定する場合がご

ざいます。そういうものはむしろ範圍

外ということになるわけでありませう。

それから電氣事業、ガス事業等につき

ましては、これは獨占禁止法の本文の

中にすでに規定がございまして、二十

一條でございまして、電氣事業、ガス

事業、その他その性質上當然獨占とな

る事業というものは、これは自然獨占

と呼んでおられますけれども、こういう

それ〴〵の法に基く事業の固有のもの

に關しては、これを適用しないという

ことが、初めから二十一條に規定して

ございまして、これらに關しては特

別の處置をいたさうということとは考

えておりません。

○笹口委員 この點はこちらの委員會

で何うのほうかと思つておられますが、こ

ういうふうな獨占禁止法で適用除外に

なりました事業で、今度の集中排除法

の對象になるものがあると思つてあ

ります。こういうものにつきまして集

中排除法と獨占禁止法との關係がどう

いうふうになつておられるのか、この

點ちよつとまだわれ〴〵納得し兼ねる

ところがございまして、御承知の範

圍で結構でありますから、御説明を願

います。

○黃田政府委員 集中排除法はまだ

最後のものができておりませぬので、

むしろ確たる御返答はいたし兼ね

るのでございまして、ただいま

御審議をお願いしております集中排

除法案の中には、本法はいかなる意味

においても獨占禁止法を排除するもの

ではないという規定が、一つ明確に置

いてございまして、それで獨占禁止法も

一本立ちをし、集中排除法も獨立して

その效力を發揮するということに相な

る次第でございまして、但しその對象と

いたしましては、同一對象に對して二

つの法律が競合するという場合も、こ

れは起き得ると思つてございまして、

その場合には他の方が排除されるとい

うふうな状況になるかと存じますし、

また集中排除の方によりまして指定す

る場合等におきましては、持株會社整

理委員會は公正取引委員會と事前ある

いは事後におきましては密接なる協議

を行うということになつておりますの

で、實際問題といたしましては、その

點がうまく調整されるのではないかと

考えております。

○笹口委員 もう一つ伺います。この法

律の第二條の規定であります。第二

條の規定が、何といひますか、非常に

強い法律のような感じがいたします。

これをもう少し具體的に御説明を願

たいと思つておられます。

○黃田政府委員 この獨占禁止法の施

行に伴ひまして、これは七月から實施

されたわけでありますけれども、この

獨占禁止法の規定に抵触するものの整

理が必要となることは當然でありま

す。それでその整理を急いでおる次第

でありまして、すでにこの議會に對し

まして、國民貯蓄組合法とか、日本

輸出農産物株式會社以下、十二、三の

法律の政廢を御審議を願ひ、あるいは

御審議を願うよう準備中でございます

が、主として問題になりますものは、

これらの十四、五ないしは二十の法律

でございまして、一々これを當

つていくということは、實際上時間的

にも困難でございまして、第二條に

したわけでございまして、非常に荒らつ

た規定のように見えますけれども、

實際上これに抵触するところを拾

い上げましたところでは、ただいま申

しました御審議を願ひつつあり、ある

いは近く御審議を願うというものに限

定されておるのでございまして、その

ほかに、この第二條がございまして、

非常に業界の混亂を喚び起すとい

うようなことは、ほとんどないであ

らうと信じておるのでございまして、御

審議を願ひつつあり、あるいは將來御

審議を願うというもののほかに五つ、六

つあるのでございまして、この第二條に

よりまして、あるいは無効となるかもし

れないという法律といたしましては、

鹽の專賣法とか、林業會法とか、酪農

業調整法というものがございまして、こ

れらは大體組合に關する規定でござい

まして、第二條が發動いたしますため

に、非常に業界に混亂を起すというよ

うなことは、先ほども申し上げました

通り、おそろくないだろうという見透

しをつけておられます。

○笹口委員 商工協同組合法は近く政

正を豫想されておるのであります。こ

獨禁法と現行の商工協同組合法、この

場合、獨禁法に従つて直さなければな

らないとお考えになりますところは何

らういふ點でありますか、またその理由

もひとつ。

○黃田政府委員 現在の商工協同組合

す。但しあまり大規模に全国共販をやるとかいうようなことが、獨禁法の規定には反しないとしても、その獨禁法の精神に違反することなきやという點に關しまして、疑いはおるのであります。従いまして獨占禁止法の第二十四條に、小規模の業者の組合というふうなものを除外しております。この二十四條の規定にびつたり合うようなことに商工協同組合を改組したらどうかという點で、獨禁法との問題があるわけでございます。

○笹口委員 今の二十四條の小規模の事業者というものを解釋いたしまするのに、小規模の事業者とは個々の個人の事業者を言うのであるか、または法人をも含めるものであるか。法人と申しましても、日本には非常に諸外國に例を見ない資本金一萬圓、二萬圓というような合資會社、合名會社、あるいは有限會社というような法人もございしますが、これなどは日本の習慣としては小規模の事業者というふうに私どもは解釋し、また從來法律でもそういうふうに取り扱つておると思つておりますが、この點についていかにお考えになりますか、承つておきたいと思つたす。

○黃田政府委員 獨占禁止法の二十四條に規定しております小規模の組合というもののメンバーは、獨禁法では個人のみならず、小規模の法人がはいることは一向差支えないというふうに解釋いたしております。

○喜多委員長 それでは本日はこの程度で質疑を終了いたして、懇談に入つて御相談申し上げます。午後十一時三十一分散會